平成26年度 事務事業評価表【評価版】

事業名:農村環境改善センター維持管理費

農業振興課 農村環境整備係

3001 **]**

[

政策	02 明日	につながる産業の)振興						
施策	01 都市型農業の推進								
基本事業	03 潤いと活力に満ちた農村の実現								
開始年度	_	終了年度	_	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象(誰、何に対して事業を行うのか)

農村環境改善センター

手段(事務事業の内容、やり方)

農村環境改善センターの維持・管理に要する経費。

意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)

農村環境改善センターが適切に運営管理される。

指標・事業費の推移						
	区分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標 1	施設数	施設	2	2	2	2
対象指標 2						
活動指標 1	維持・管理経費	千円	14, 297	14, 076	15, 915	16, 149
活動指標 2	開設日数	日	330	328	331	330
成果指標 1	利用者数	人	11, 502	12, 325	14, 549	10, 800
成果指標 2						
事業費(A)		千円	14, 297	14, 076	15, 916	16, 149
	正職員人件費(B)	千円	2, 408	1, 202	1, 172	1, 173
総事業費 (A + B)		千円	16, 705	15, 278	17, 088	17, 322

	事業内容(主なもの)	費用内訳(主なもの)
25年度	・農村環境改善センターの管理運営・維持修繕 ・ (江北) 多目的ホール避難扉交換工事 備品購入 (ノートパソコン・プリンター等) ・ (野幌) 窓防雪取付・駐車場舗装補修	 ・農村環境改善センター職員給与 7,003千円 ・灯油、A重油代 2,692千円 ・農村環境改善センター保守管理費 2,084千円 ・施設、備品修繕費 1,792千円 ・電気料、水道料、ガス代 1,785千円 ・農村環境改善センター使用備品購入費 144千円

事業を取り巻く環境変化		
事業開始背景		
農業者のための農業経営の 備モデル事業により建設し		村生活の向上及び健康の増進を図るため、江北地区及び野幌地区に農村総合整
事業を取り巻く環境変化		
昭和54年・55年度の開始以	来、30年[間の経過の中で施設全体が老朽化しており、維持管理経費が増加している。
元代の5年の中建にし	7 +0 \V == .	ᅙᅼᄺᅟᄼᇴᅷᅂᄼᆽᄨᇽᄝᄜᅡᅡᅡ
		の評価(平成26年度7月時点)
(I)祝金を使って達成する	日的(对	象と意図)ですか?市の役割や守備範囲にあった目的ですか?
妥当である	.	江別市農村環境改善センター設置条例に基づく事務です。
妥当性が低い	理由根拠	
(2) 上位の基本事業への貢	献度は大	きいですか?
貢献度大きい		生活環境の向上を図り、快適な生活をおくることを趣旨とした上位の基本事業に合致した内容であるので、一定の貢献度はあります。
貢献度ふつう	理由	
貢献度小さい	根拠	
基礎的事務事業	7	
(3) 計画どおりに成果は上	がってい	ますか?計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか?
上がっている	\	施設の老朽化に伴い、維持管理経費は増加しているものの、一定の利用者数は 確保できている。
どちらかといえば上がっている	理由	
上がらない	根拠	
(4) 成果が向上する余地	(可能性)	がありますか?その理由は何ですか?
成果向上余地 大		施設が老朽化しているため、施設利用者に支障を来たすことのないよう計画的 な維持補修等に努めることで、成果を向上させることは可能であると考える。
成果向上余地 中	理由	
成果向上余地 小・なし	根拠	
(5) 現状の成果を落とさす	゚゙にコスト	(予算+所要時間) を削減する方法はありませんか?
ある	\	施設の老朽化が進んでおり、大規模改修若しくは、機能移設を視野に入れなが ら検討しなければならない。

理由 根拠